

2025年度

# 井上円了が志したものは

東洋大学の創立者井上円了に触れ、感じたこと、考えたことを文章にしてみよう

募集期間

2025年4月26日(土)



7月15日(火)

募集要項の詳細は裏面へ

問い合わせ先

東洋大学井上円了哲学センター事務室

電話:03-3945-4026

メール:mlecompe@toyo.jp

# 井上円了が志したものは 2025年度募集要項

東洋大学生の部

一般の部



## 募集内容

## 選考及び副賞について



### 東洋大学生の部

- 本学学部生
- 本学大学院生  
(博士前期・修士課程のみ)
- 本学通信教育課程学生

### 一般の部

- 社会人、高校生等  
(附属高校の部・高大連携校の部応募者は除く)
- 本学以外に在籍の学生
- 本学科目等履修生
- 本学大学院生(博士後期課程)

|        |         |             |                                |
|--------|---------|-------------|--------------------------------|
| 東洋大学長賞 | 各 部 門   | 1名          | 図書カード 5 万円分                    |
| 雨水会長賞  | 東洋大学生の部 | 1名          | 図書カード 4 万円分                    |
| 優 秀 賞  | 各 部 門   | 応募者数<br>による | 図書カード 3 万円分                    |
| 参加賞    | 東洋大学生の部 | 全員          | ネットギフト(図書カード)を<br>本学メールアドレスへ送付 |
|        | 一 般 の 部 |             | なし                             |

## 応募要領

- 応募は1名1部門1作品とします。
- 作品にはタイトルをつけてください。
- 本文文字数は2,000字程度(1,000字以下は選考対象外)。
- 本文文字数を明記してください。
- 作品形式はWordデータファイル。
- 本事業の趣旨・主題に関係ない作品は、選考対象外。
- 自作未発表作品であること。過去の応募作品、類似作品は不可。
- 生成AI(人工知能)により作成された文章は不可。
- 応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じても本学は責任を負いません。
- 応募された作品の著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む)は、学校法人東洋大学に帰属します。
- 本学教職員(非常勤含む)は応募できません。

## 選考基準

- 井上円了が志したものを正しく理解しているか
- 探求の結果、気づいたことや共感できたことは何か
- 現在の自分と照らし合わせ、どのように活かしていくか
- その主張が、現代社会とどのように繋がっているか
- 論旨が一貫しているか
- 主述関係・文体の統一がされ、文章の表現が適切であるか

※ 応募作品については選考委員会にて厳正なる選考を行い、入賞作品を決定いたします。  
※ 選考や応募状況により、各賞は該当なしとする場合があります。  
※ 授賞に関する必要な連絡等が取れない場合は授賞の対象外とします。

## 入賞者・入賞作品の掲載について

入賞者の発表は12月頃、当センターホームページにて行います。入賞者の氏名(東洋大学生の部は学部(研究科)、学年を含む)、タイトル及び作品内容については、本学HP、入賞作品集、その他学内広報物等に掲載します。なお、その際、作品内容に日本語として不自然な表現があった場合は修正させていただきます。

## 提出方法



### Googleフォームにて提出

応募期間内に下記HP内リンクの所定のGoogleフォームよりご提出ください。  
※東洋大学生の部と一般の部で応募フォームが異なりますのでご注意ください。  
※東洋大学生が授業内で提出した場合も、別途Googleフォームにて応募する必要があります。

## 参考資料

- 『チャレンジャー 井上円了』
- 『井上円了の生涯』
- 『東洋大学史ブックレット』
- 『ショートヒストリー東洋大学』 等

当センターホームページより閲覧が可能です。  
※ 資料の配付、郵送等は行っておりません。

参考資料はこちら⇒



- ◆ 応募作品の返却はいたしません。
- ◆ ご提出いただいた個人情報、入賞者の発表及び賞状等の送付などの目的のみに使用します。
- ◆ 入賞者への授与については、応募要項を遵守した作品に限ります。
- ◆ 主催者側の都合により、副賞とその内容については変更する場合があります。

主 催

東洋大学井上円了哲学センター

後 援

東洋大学雨水会

HP⇒

